

# かながわ子ども教室

## ニ ュ ー ス 第72号

### ダイヤかながわ交流会20周年について

20周年記念準備委員会

大竹 壽利



昨年7月に、ダイヤかながわ交流会が2017年9月に創立20周年を迎えるので「どうしようか」「何かをやろう」という準備委員会を発足させました。メンバーは、会の変遷に詳しい長老3名（羽佐田・新谷・岡田）とパワフルな中堅3名（安藤・小島・松下恵）を選任させて頂き、私が旗振り役を務めることといたしました。記念誌の発行及び記念パーティの開催を決め、毎月委員会を開き検討を重ねてきました。そして映像担当（藤井）及び会計担当（竹内英）にも参加いただき、本年途中より新執行部である白幡代表及び縣副代表にも加わって頂き、総勢11名で白熱した議論を交わしてきました。月1回の会合では、到底間に合わなくメールでの連絡が飛び交っていました。

記念誌の作成は、散逸しているデータの収集及び取りまとめにたいへんに難航したところです。辛抱強く集めまくりました。全員の力で見事に形が整いました。そしてできるだけ「会員のための記念誌」となるように参加型を志向し、かなりの会員に応募していただきました。諸々の文中には、できるだけ固有名詞（個人の名前）が登場するように意図いたしました。1年強の検討が実り、遂に本年8月に完成を見ることができました。

そして記念パーティは、9月21日に横浜国際ホテルにて58名（会員52名、来賓6名）の参加でにぎにぎしく行われました。羽佐田司会役と平林アシスタントの絶妙なるリードの下に発足20周年を紐解く白幡代表の挨拶、来賓諸氏の含蓄のあるスピーチ、さらにオールド会員やニュー会員の挨拶など楽しく傾聴致したところです。また、会場内に用意したスクリーンには、様々な映像が映し出され、懐かしい思いで一杯になったものでした。ご参加頂いた会員及び来賓に記念誌をお渡しし、ご参加できなかった方に記念誌をお届けすることができ、ほんとに安堵したところです。

このように私たちの「ダイヤかながわ交流会」の素晴らしい活動が記録に残され、それが今後の発展のために少しでも役に立てれば無上の喜びであります。またDAA傘下の各部会へのご参考になればと願うところです。



横浜国際ホテルでの祝賀パーティ

## <こどもの科学・暮らしの教室> (勝浦)

本年9月から11月までの活動でのトピックスを以下にご紹介します。

### ① 教室開催回数

この3ヶ月での開催回数は46回でした(9月:14回、10月:17回、11月:15回)。昨年度の50回と比較すると若干減少していますが、4月から11月までの通算で103回(昨年同期は通算103回)、年間149回(予定)と昨年(145回)と昨年以上のペースで進行しています。11月には、所沢市立北秋津小学校での5年生の正規授業での初めての教室が、2回含まれています。正規授業や理科クラブへの教室拡大に注力しており、徐々に成果も現れています。